

□ 出場選手 □

男子

女子

★高体連・JTA推薦★

全国選抜 恒松 優也 (MTSテニスアリーナ三鷹) 全国高校 高村 佑樹 (フミヤエース市川TA) 全Jr18 小林 雅哉 (グリーンテニスプラザ) JTA 市川 泰誠 (ACE T C) 高体連 今村 昌倫 (清風高校) KTA 大野 翼 (相生学院高校) KTA 太田 智貴 (相生学院高校)	全国選抜 清水 映里 (山村学園高) 全国選抜 松田 美咲 (浦和学院高) 全国高校 小堀 桃子 (UTPあたごテニスクラブ) 全Jr18 千村 もも花 (T T C) JTA 宮本 愛弓 (志津テニスクラブ) JTA 平田 歩 (柳生園テニスクラブ) HTA 末野 聡子 (芦屋学園高)
--	--

★地域テニス協会選出★

北海道 横濱 圭亮 (札幌日大高) 東北 本多 映好 (岩手高) 北信越 加藤 拓巳 (東京学館新潟高) 関東 川橋 勇太 (町田ローンテニスクラブ) 東海 鈴木 保貴 (四日市工業高) 関西 白藤 成 (西宮甲英高) 中国 岡垣 光祐 (岡山理大附属高) 四国 佐々木 健吾 (高松北高) 九州 堀 凌輔 (柳川高)	北海道 田巻 日菜乃 (ライジングテニスクラブ) 東北 伊藤 萌夏 (日大東北高) 北信越 山田 菜津子 (大聖寺高) 関東 大河 真由 (秀明八千代高) 東海 宮田 みほ (名経大高蔵高) 関西 伊藤 沙弥 (雲雀丘学園高) 中国 細木 咲良 (開星高) 四国 竹本 萌乃 (屋島テニスクラブ) 九州 坂本 陽菜 (シーガイアテニスアカデミー)
---	---

試合方法

■ 試合方法 男女ともシングルスのみ

16選手を4人ずつ、A. B. C. Dの4グループに分け、グループごとに総当たりの1次リーグ戦を行う。各グループの1位、2位、3位、4位ごとに4人ずつのグループを作って、決勝トーナメントを行い順位を決定する。1位グループのトップの選手が1位となり、4位グループの最下位選手が16位となる。1次リーグは、ベストオブ3タイブレークセット 2タイブレークセット及びファイナルセットは10ポイントマッチタイブレーク。決勝トーナメントは、ベストオブ3タイブレークセットで行います。※昨年と変更点。ルールは、「JTAテニスルールブック2015」に従って行います。

■ 試合組合せ(男女とも)

	11日(金)				12日(土)			13日(日)
各組	1 X 2	3 X 4	1 X 3	2 X 4	1 X 4	2 X 3	決T 1回戦	決勝・3決

■ シード順位の基準

大会名	優勝	準優勝	Best 4	Best 8	Best 16
全国選抜	80	55	40	25	15
全日本 Jr 18	100	70	50	35	25
〃 16	60	40	30	20	10
インターハイ	100	70	50	35	25

- ・全国各地域から推薦された選手についても、上記基準で順位を決定する。
- ・ITF世界ランキング保持者は、上記基準の選考順位と勘案する。
- ・複数の同点選手については、ポイント上位の大会結果を優先する。